

ベトナム社会主義共和国 ラオカイ省 ムンフム水力発電プロジェクト概要

1 プロジェクト名称

「ベトナム社会主義共和国ラオカイ省ムンフム 32MW水力発電プロジェクト」

2 概 要

ベトナム国のソンプエネルギー開発会社が、ベトナム北部（首都ハノイから北西に約 270 km）のラオカイ省を流れるゴイファット川に高さ約 30mのダムを新規建設し、3万2,000kW の水力発電所を建設・運営します（運転開始は2010年3月を予定）。年間の発電電力量は約1億2,000万 kWh を見込んでおり、発電した電力については、ベトナム国の電力系統に供給されます。これにより、ベトナム国電力系統における化石燃料への依存を軽減することにより、CO₂排出の削減を行います。

3 プロジェクト参加者

ソンプエネルギー開発会社（水力発電所の建設、運転管理）
九州電力（CDM化サポート、CO₂排出クレジットの購入）

4 CO₂排出削減量

2012年までの京都議定書第一約束期間において約22万トン - CO₂
（年間 約8万トン - CO₂）

5 CDM登録手続き

ホスト国承認：申請中
（2008年8月取得予定）
国連CDM理事会登録：2008年12月予定

6 実施場所

ベトナム社会主義共和国
ラオカイ省バツサト県ムンフム村

